

京都ケアラーネット 第5回公開学習会

ケアラー支援の「栗山町モデル」から学ぶ

北海道栗山町は、一般市町で最も早くにケアラー支援条例を定め、ケアラー支援の推進に関する計画の策定や協議会の設置を初めて条文化した自治体です。ケアラー支援を町社会福祉協議会が主導し行政など他機関と連携する「栗山町モデル」として、全国の自治体・社協関係者に知られています。そのベースには、包括的なケアラー実態調査の実施やケアラーズカフェ「サンタの微笑み」など、栗山町社協が取り組んできたケアラー支援の事業活動がありました。社協でのケアラー支援事業を先頭に立って牽引してきたのが、今回の講師・吉田義人さんです。栗山町のケアラー支援事業から学ぶべきことは何か、京都で生かしていくための課題は何か。一緒に議論を深めたいと思います。

日 時:2026年10月31日(土)13時半～16時半

会 場:立命館大学朱雀キャンパス202号室(2F)

基調講演「ケアラー支援の『栗山町モデル』の実際ーそれは社協活動から始まったー」

講師:吉田義人さん(栗山町社協ケアラー支援室参事)

《講師プロフィール》

栗山町社会福祉協議会参事。栗山町職員として高齢者福祉や社会教育行政を担当し、退職後の2009年に栗山町社会福祉協議会の事務局長に就任。ケアラー支援をはじめ次代を意識した地域福祉の推進に取り組む。2022年より現職。

話題提供①「京都市ケアラーサポート」開設3か月間の取組

②「認知症の人とともにある家族の権利宣言」

定 員:会場(先着70名)+オンライン(100名)

参加費:資料代300円(対面のみ)

申込み締切 2026年10月24日(土) ※9月15日申し込み開始

右のQRコード・メール・FAXからお申し込みください。



主催:京都ケアラーネット 共催:京都市・京都市社会福祉協議会 助成:京都新聞社会福祉事業団

問い合わせ・申込み先(京都ケアラーネット事務局)】

メール:carerkyotoactionnet@gmail.com FAX:075-466-3306(男性介護ネット事務局)